

気候変動により想定される気象現象の変化

土砂災害等への影響

土砂災害対策

突発的で局所的に降る大雨の増加
 ・主に単独の積乱雲による局所的な強い雨。
 ・数時間以内の現象。
 ・1km ~ 10数km。
 ・予測は困難。

H26 広島市の土石流
 H26 南木曾町の土石流 等

豪雨の増加
 ・主に前線や低気圧の影響による雨。
 ・数時間 ~ 1, 2日の現象。
 ・10km ~ 100km程度。
 ・1日 ~ 数日前に大まかな予想は可能。

H24 九州北部豪雨 等

台風の勢力増大等により、1,000mmを超えるような記録的大雨の増加

H23 紀伊半島深層崩壊 等

台風の勢力増大(暴風)

降雨の降り始めから土砂災害発生までの時間が短縮
 ・リードタイムの短い土砂災害

土砂災害発生頻度の増加

計画規模を超える土砂災害の増加

0次谷、尾根乗越え、深層崩壊
 ・深層崩壊による土砂災害
 ・0次谷での土砂災害
 ・尾根乗越え現象による土砂災害

流木災害の増加
 ・土石流頻度、規模増加による流木災害
 ・風倒木の増加による流木災害

ハード対策の推進
 ・人命を守るハード対策
 警戒避難体制の強化
 ・土砂災害防止法に基づく取組の推進
 ・タイムライン
 土砂災害警戒情報の高度化
 ・精度の向上、発表単位の細分化検討等
 SNS等の新たな情報技術の活用
 ・住民の主体的な避難
 土砂災害に対する適切な避難
 除石等による既存ストックの有効活用

ハード対策の推進(再掲)
 警戒避難体制の強化(再掲)
 土砂災害警戒情報の高度化(再掲)
 SNS等の新たな情報技術の活用(再掲)
 土砂災害に対する適切な避難(再掲)
 除石等による既存ストックの有効活用(再掲)

計画規模を超える土砂災害への対策
 ・粘り強く減災効果を発揮する施設

ハード、ソフト対策の検討
 国土監視技術強化
 ・空中電磁探査、地震計ネットワークや人工衛星等を活用した国土監視技術の高度化、深層崩壊推定頻度マップ、緊急調査の実施、自治体支援の強化
 ・リエゾン、テックフォース、土砂災害専門家の派遣等による自治体支援

0次谷での土砂災害対策の検討
 尾根乗越え現象による土砂災害対策の検討

流木対策の強化
 ・上中下流における総合的な流木対策
 ・透過型堰堤の活用、流木止めの設置
 上流域管理の強化
 ・総合土砂管理の推進
 ・里山砂防、グリーンベルト整備事業の推進